

共通語教育の先駆者

# 遠藤 熊吉

えんどう くまきち

出身地 横手市（旧増田町）

1874年（明治7年）～1952年（昭和27年）

富永岩太郎とみながいわ たろうに師事し じし、共通語教育の大切にんしきさを認識。

雄勝郡内おがちの小学校教師となり、その実践じっせんに努力。方

言を愛すくしつつ、優れた共通語の確立ちよに取り組む。著

書に『言語教育の理論りろんと実際』『方言訛音矯正法

の一斑いっばん』がある。



## 年譜

- 1874年 横手市ますだ（旧増田町）に生まれる。
- 1894年 東京大八洲学校よくねん、翌年・東京国語伝習所卒業。
- 1896年 西成瀬尋常小学校にしなる せ じんじょう じゅん准訓導。
- 富永岩太郎とみながいわ たろうに師事し じし、共通語教育に取り組む。
- 1900年 西成瀬尋常小学校長。
- 1909年 湯沢尋常高等小学校長。
- 1919年 西成瀬尋常高等小学校長。言葉の母親学級たんじょう誕生。
- 1927年 東条操みさお・神保格じん ぼ だしらに師事し、方言研究ちやくしゆに着手。
- 1928年 東成瀬尋常高等小学校長。
- 1952年 横手市ますだ（旧増田町）で没。78歳ほつ さい。